

奈良県大芸術祭実行委員会 第6回総会

奈良県障害者大芸術祭実行委員会 第1回総会 議事録(要旨)

1 日 時 : 平成30年3月29日(木) 15時20分~16時00分

2 場 所 : ホテル日航奈良 4階 「飛天」

3 出席者 : 出席委員(代理出席含む) 15名、欠席委員1名(詳細は別紙のとおり)

4 議 事

(1) 報告案件 平成29年度「奈良県大芸術祭」開催報告
資料に基づき、事務局から説明
→全員一致で承認

(2) 第1号議案 平成30年度 「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」実施方針(案)
第2号議案 奈良県大芸術祭実行委員会 平成30年度収支予算(案)
第3号議案 奈良県障害者大芸術祭実行委員会 平成30年度収支予算(案)
資料に基づき、事務局から説明

(会長)

来年度から「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」のバナーやロゴは一本化していくか

(事務局)

「国文祭・障文祭なら2017」のロゴマークは一体開催した象徴としてこれからの「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」の共通のロゴとして使いバナーも一本化していきたいと考えている。

(会長)

共通のロゴの決定やバナー等の一本化について諮る必要がある。

バナー、ロゴ、報告書について、全国ではこのように収支は二本でも一本で行っていると思うが、基本的に「国文祭・障文祭なら2017」のロゴマークで一本化してよしいか。

「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」を一体開催する中で、初めての実行委員会なので、出来る限り一本化してもらい、「国文祭・障文祭なら2017」のレガシーを引き継ぐという精神でやっていただければと思うが、ロゴマークや報告書などの一体運営の方針で進めてよしいか。

実施方針を決めた上で、具体的な事業計画はこれから6月にでてくるのか。

(事務局)

はい。

(会長)

若年層の参加という課題について、年齢層を分けての合唱やシニアカレッジの参加者に授業の一環または部活動の延長として発表の場を与えてはどうか。また、来年度に地域伝統芸能が奈良で行われるので、地域伝統芸能というテーマでなにか出し物を作ったり出演の場を提供するという風に考え、6月の実施計画、実施方針に記載するまでに議論を尽くしていただきたいと思う。

(委員)

各地域どの市町村にもシニアカレッジのよなものがあるので活用すれば幅広層が参加していただけるのではないかと。その中で障害者の方も参加していただけたらいいのではないかと。

(会長)

高校生や高齢者が歌を歌うというようなことがあればいいかなと思う。練習の為に集まるということも文化活動の良いところなのではないだろうか。社寺利用も奈良県の特徴で

あると思う。他、実施方針や予算について何かありますかでしょうか。

(全委員)

異議なし。

→全員一致で承認

以 上